

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、ヘッドライトガーニッシュの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

### 取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 部品に傷を付いたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。  
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- ボディコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、接着力を十分に発揮できない場合があります。  
ボディコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>以上)

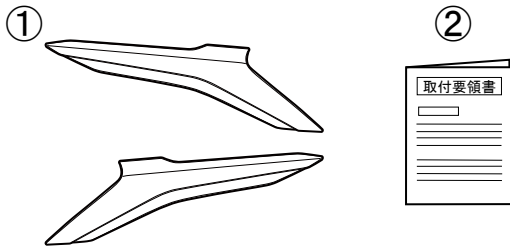
### 取り付け完了後の点検・注意事項

- ヘッドライトガーニッシュが、車両に確実に固定されているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、ヘッドライトガーニッシュ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両とヘッドライトガーニッシュとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



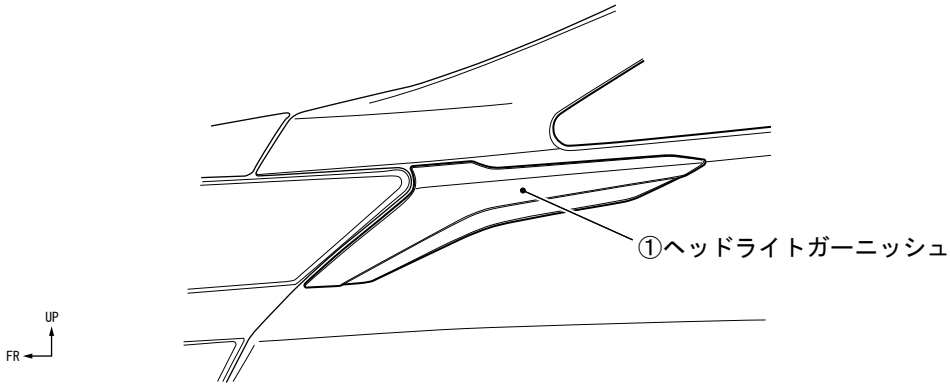
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



| No. | 品名           | 個数    |
|-----|--------------|-------|
| ①   | ヘッドライトガーニッシュ | 1 set |
| ②   | 取付要領書        | 1     |

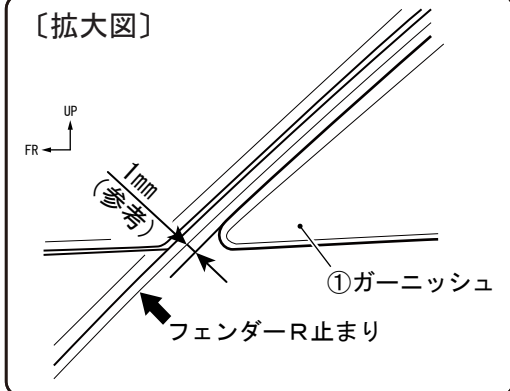
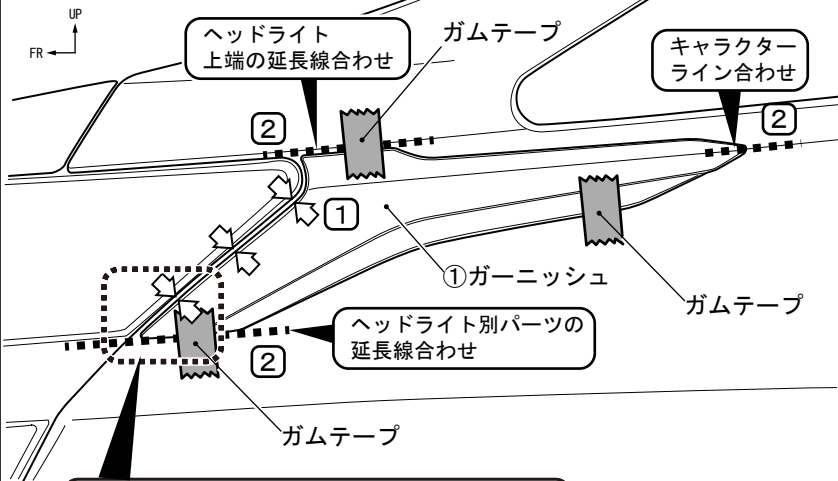
取付概要



# 取付手順

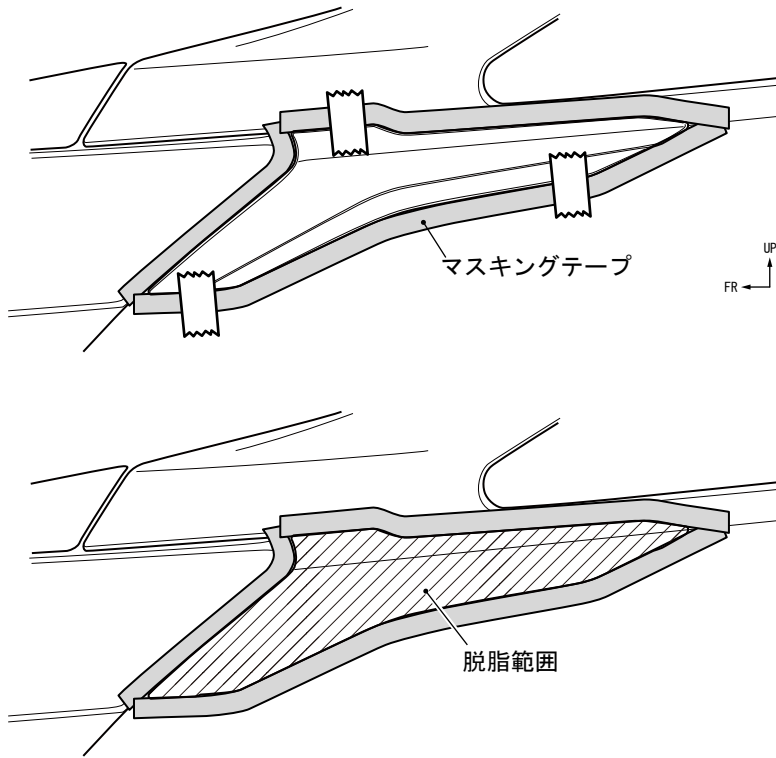
(1) 仮合わせと貼り付け部の脱脂

LH図示 ※RHも同様に



1. ①ヘッドライトガーニッシュ (以下ガーニッシュと省略) を下記の手順で車両に仮固定する。

- ① ①ガーニッシュのヘッドライト側と、車両フェンダーのR止まりの間隔 (◇◇部) を一定 (約 1 mm) に合わせる。
- ② ①ガーニッシュの上端部を車両ヘッドライトの上端の延長線、①ガーニッシュ後端部のキャラクターラインを車両フェンダーのキャラクターラインの延長線、①ガーニッシュ下端部を車両ヘッドライト別パーツの延長線上になる位置で位置決めし、ガムテープ等で仮固定する。(左図参照)



2. ①ガーニッシュ外周にマスキングテープを貼る。(左図参照)

3. ①ガーニッシュを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂する。

**アドバイス**

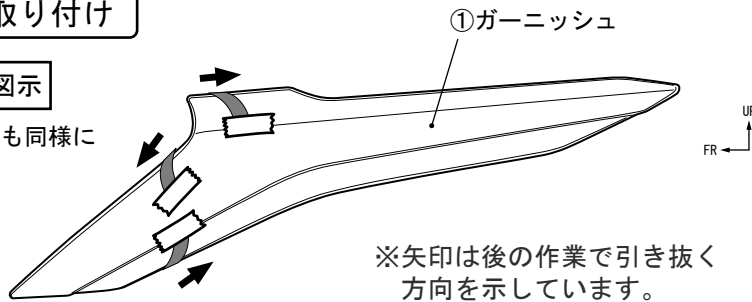
ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

4. マスキングテープを剥がす。

**(2) 取り付け**

LH図示

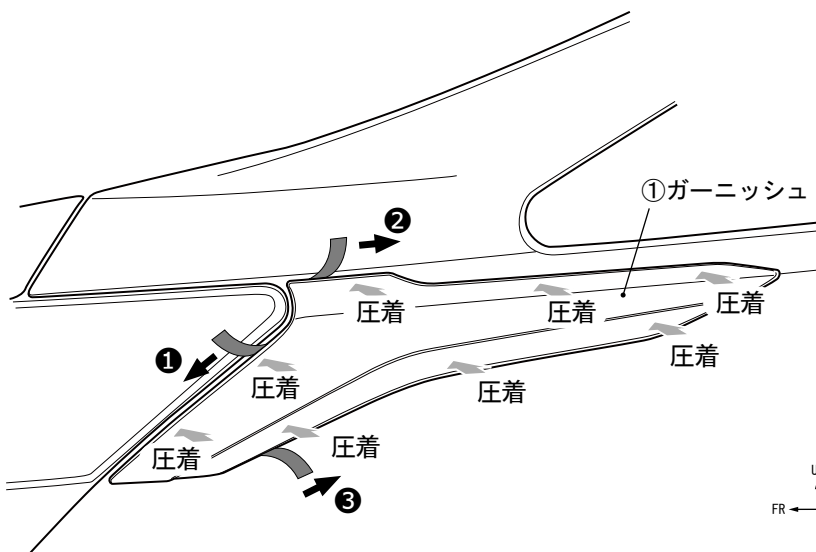
※RHも同様に



1. ①ガーニッシュの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープを貼り付ける。

※矢印は後の作業で引き抜く方向を示しています。

**※離型紙を引き抜く順序**



2. ①ガーニッシュを仮合わせと同様に車両に合わせ、①から順に矢印の方向に離型紙を引き抜きながらしっかり圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、取り付け位置が、変わらない様に注意して下さい。

**アドバイス**

- ・両面テープ貼り直しをすると、接着力が極端に低下しますので、気を付けて作業して下さい。
- ・両面テープの圧着は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>)程度の力で行なって下さい。

3. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し、再圧着する。